

12春闘 区職労連続昼休み学習会

みんなで考えよう、私たちの勤務条件と暮らし、社会

- ①実施期間は、2月から5月。
- ②時間帯は昼休み、いずれの回も12時10分開始。12時50分まで。
- ③いずれの回も組合事務所で実施。
- ④報告者は、いずれも区職労役員。コンパクトに課題の核心と最新の情報をお話しします。
- ⑤軽食を出します。昼食を食べずに参加を。
- ⑥参加希望者はなるべく事前に連絡を。

1. 2月23日（木）国家公務員給与削減と公務員バッシング

報告者・小林書記長

- ・今国会で成立すると地方公務員にも波及
- ・民間給与にも影響し、更なる賃下げ、そして、勧告に影響
- ・私たちの労働基本権はどうなる？民主的公務員制度と協約締結権
- ・特別区の賃金確定交渉はどうなる
- ・公務員バッシングの本質、ねらいは
- ・公務員の世界比較と公務員の役割（震災支援との関係で）
- ・春闘の前進で賃金引下げに歯止めを
- ・官民共同行動、労働者同士の相互理解で公務員バッシングをはね返そう。
- ・宣伝戦での対応、新聞への投書戦術など

2. 2月29日（水）消費税増税は避けられないか

報告者・小泉会計

- ・消費税増税は不可欠か？増税すれば社会保障は“安泰”か？
- ・消費税は「公平」か？法人税減税との関連について
- ・なぜ、消費税導入は日本ではだめなのか
- ・欧米の消費税はなぜ高い？

3. 3月8日（木）震災復興と被災者支援、大震災に備えるには

報告者・小川執行委員

- ・震災からもうすぐ一年、震災復興は？私たちにできることは？
- ・復興に向けての現状と課題
- ・復興に必要なのは
- ・災害を減らすためには
- ・首都圏での大震災への備えは

4. 3月14日（水）ベースアップと定期昇給・内部留保問題

報告者・藤本副委員長

- ・ベースアップがなぜできないのか、なぜ要求しないのか
- ・大企業の内部留保266兆円は企業努力の結果か？
- ・今後、定期昇給相当分は確保できるか
- ・査定昇給について
- ・6月からの勤勉手当、扶養手当算定基礎が除外（裏面あり）

5. 3月22日（木）国会議員定数削減と政治・行政改革

報告者・小泉会計

- ・国会議員は多すぎるのか？減らせば民意は？
- ・小選挙区制と比例代表制の違いは？
- ・民意が反映できる選挙制度とは
- ・政党助成金はどう使われる？支持しない政党に私たちの税金が

6. 3月28日（水）「税と社会保障一体改革」で医療、年金は

よくなるか

報告者・西本委員長

- ・「税と社会保障一体改革」の正体
- ・年金の一元化（一元化で公平な年金制度に転換できるのか？）
- ・年金支給開始、68歳から70歳へ
- ・後期高齢者医療制度はなくなるの

7. 4月11日（水）原発なくし、自然エネルギーへの転換、新しい社会へ

報告者・留場書記次長

- ・原発をなくすための課題とは？
- ・原発なしでは電力不足になる？地球温暖化との関係
- ・自然エネルギー中心の社会とは
- ・これまでと違う新しい社会とは

8. 4月18日（水）TPP参加で私たちの暮らしはどうなる

報告者・桜井書記

- ・TPPとは何か
- ・TPPの正体
- ・TPPは地域と暮らしを破壊する

9. 4月26日（木）官製ワーキングプアは他人ごとではない

報告者・城直執行委員

- ・公務員職場で増える非正規労働者、その待遇は？
(千代田区の非常勤職員の実態)
- ・正規雇用にすることは？
- ・職員定数は適正か？
- ・全国一律最低賃金の確立を
- ・均等待遇がなぜ必要か
- ・公契約条例制定の意義

10. 5月10日（木）定年制延長問題と年金停止、退職金問題

報告者・小林書記長

- ・昨年人事院が出した定年延長が私たちに与える影響
- ・60歳からの給与削減で退職金への影響は？
- ・定年制延長と再任用、再雇用との関係は？
- ・財界は、定年延長、再雇用義務化にも反対